

平成30年度 知的財産活用研修[検索コース]実施報告

平成31年4月

平成30年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、知的財産活用研修[検索コース]東京、名古屋を2回実施いたしました。本研修は先行技術調査の業務に従事すること等により、特許法についての十分な知識を有する者を対象とし、先行技術調査能力を一層向上することにより、出願及び審査請求の適正化に資する人材の育成を目的にしている研修です。

1. 研修の概要				
(1)日程	東京		名古屋	
	9月12日～14日		平成31年2月20日～22日	
(2)開催地	東京都		愛知県名古屋市	
(3)申込人数	21名		19名	
(4)参加人数	19名		19名	
(5)講師	3名		3名	
2. アンケート結果				
(1)研修全体として	人数	割合	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	12名	63%	9名	47%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	7名	37%	10名	53%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	0名	0%	0名	0%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%	0名	0%
・無回答	0名	—	0名	—
(2)主な意見・要望	・職場では、J-PlatPatとは別のシステムを使用しているため、ほとんど使っていない。今回の研修でJ-PlatPatのすぐれた機能を知ることが出来た。今後は活用していきたい。(東京)			
	・部分的に知らない内容があったものの、復習も含めて勉強になった。(東京)			
	・引用、非引用の利用など参考になることが多かった。サーチ戦略については今まで曖昧なまま検索していたので、分かりやすくて良かった。(東京)			
	・FI、Fタームの活用法が学べて良かった。(名古屋)			
	・初心者であるが、検索方法や論理付けについて学ぶことが出来た。(名古屋)			
	・グループディスカッションで、他の班の検索方法を知ることで自分の理解につながった。講師の解説も分かりやすかった。(名古屋)			
(3)アンケート回収率	19名	100%	19名	100%